

大阪市立大学大学院経営学研究科長・商学部長 略歴

- 1 氏 名 鈴木 洋太郎 (すずき ようたろう)
- 2 年 齢 52 歳
- 3 専門分野 国際産業立地論
- 4 任 期 1 年間 (平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士 (経済学) (九州大学)
- 6 最終学歴 九州大学大学院経済学研究科博士課程・経済工学専攻
- 7 職 歴 平成 2 年 4 月 大阪市立大学商学部助手
平成 3 年 10 月 大阪市立大学商学部講師
平成 5 年 10 月 大阪市立大学商学部助教授
平成 12 年 10 月 大阪市立大学商学部教授
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院経営学研究科教授
平成 18 年 4 月 大阪市立大学教育研究評議員
平成 19 年 4 月 大阪市立大学大学院経営学研究科副研究科長・
副学部長
平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月 大阪市立大学教務担当部長
平成 24 年 4 月 大阪市立大学教育研究評議員
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 25 年 1 月 22 日
- 9 主な業績
『多国籍企業の立地と世界経済』大明堂、1994 年
『産業立地のグローバル化』大明堂、1999 年
『マネジメントの経済学』ミネルヴァ書房、2003 年
『産業立地論』原書房、2009 年

大阪市立大学大学院経済学研究科長・経済学部長 略歴

- 1 氏 名 森 誠 (もり まこと)
- 2 年 齢 58 歳
- 3 専門分野 経済変動論
- 4 任 期 1 年間 (平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (経済学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院経済学研究科 後期博士課程単位取得退学
- 7 職 歴 昭和 57 年 4 月 大阪市立大学経済学部助手
昭和 60 年 4 月 大阪市立大学経済学部講師
平成 4 年 4 月 大阪市立大学経済学部助教授
平成 12 年 4 月 大阪市立大学大学院経済学研究科・経済学部教授
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 24 年 12 月 11 日
- 9 主な業績
(単著) 『長期にわたる最適化とケインズ経済学』 晃洋書房、2011 年
(単著) 「財政政策は有効か？」 『21 世紀の経済政策』 所収、日本評論社、
1999 年
(共著) 「資産の平等配分は社会的余剰を最大にするか？」 『経済学雑誌』
日本評論社、1994 年
(単著) 「短期ナッシュ均衡と長期ナッシュ均衡—内生的成長モデルに対する
Repeated Game の適用—」 『経済学雑誌』 日本評論社、1991 年

大阪市立大学大学院法学研究科長・法学部長 略歴

- 1 氏 名 永井 史男 (ながい ふみお)
- 2 年 齢 47 歳
- 3 専門分野 政治学
- 4 任 期 1年間 (平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 修士 (法学) (京都大学)
- 6 最終学歴 京都大学大学院法学研究科 後期博士課程単位修得退学
- 7 職 歴 平成 7 年 11 月 京都大学東南アジア研究センター
平成 9 年 10 月 大阪市立大学大学院法学研究科 助教授
平成 19 年 4 月 大阪市立大学大学院法学研究科 教授
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 24 年 12 月 18 日

9 主な業績 (著書・論文)

- (共著) 「自治体分裂の中の自治体間協力-インドネシア-」 『自治体間連携の国際比較-平成の大合併を超えて-』 ミネルヴァ書房、2010 年
- (共著) 『現代アジア研究 2 市民社会』 慶応義塾大学出版会、2008 年
- (共著) 『タイの政治・行政の変革-1997 年-2006 年』 日本貿易振興機構アジア経済研究所、2008 年
- (単著) 『外圧なき開国-19 世紀タイにおける近代化の開始に関する一考察-(1)』 法学論叢、1994 年
- (単著) 『外圧なき開国-19 世紀タイにおける近代化の開始に関する一考察-(2・完)』 法学論叢、1994 年
- (共著) 「途上国の地方分権化の現状把握-タイに関するケーススタディ」 『地方行政と地方分権』 国際協力事業団、2001 年
- (共著) 「タイの民主化と地方分権化-タムボン自治体創設の制度論的説明-」 『民主化とナショナリズムの現地点』 ミネルヴァ書房、2006 年
- (共著) 『"Thailand's FTA Policy: Continuity and Change between the Chuan and Thaksin Governments," Okamoto, Jiro ed., Whither Free Trade Agreements? Proliferation, Evaluation and Multilateralization, Institute of Developing Economies: Japan External Trade Organization』 IDE-JETRO、2003 年
- (共著) 『自治体間連携の国際比較-平成の大合併を超えて-』 ミネルヴァ書房、2010 年
- (共著) 『Local Government in Thailand — Analysis of the Local Administrative Organization Survey— (Joint Research Program Series No.147)』 日本貿易振興機構アジア経済研究所、2008 年

大阪市立大学大学院文学研究科長・文学部長 略歴

- 1 氏 名 池上 知子 (いけがみ ともこ)
- 2 年 齢 57 歳
- 3 専門分野 社会心理学
- 4 任 期 2 年間 (平成 25 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士 (教育学) (京都大学)
- 6 最終学歴 京都大学大学院教育学研究科 博士後期課程学修認定退学
- 7 職 歴 昭和 61 年 4 月 愛知県立芸術大学音楽学部専任講師
平成元年 4 月 愛知教育大学教育学部講師
平成 3 年 1 月 愛知教育大学教育学部助教授
平成 14 年 4 月 愛知教育大学教育学部教授
平成 17 年 4 月 大阪市立大学大学院文学研究科教授
平成 23 年 4 月 大阪市立大学大学院文学研究科 副研究科長・
副学部長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 24 年 12 月 21 日
- 9 主な業績
著書 (単著) 『対人認知の心的機構 -ポスト認知モデルへの提言-』 風間書房、
1996 年
著書 (共著) 『社会的認知の心理学 -社会を描く心のはたらき-』 ナカニシヤ出版、
2001 年
著書 (単著) 『格差と序列の心理学 -平等主義のパラドクス-』 ミネルヴァ書房、
2012 年
論文 (単著) “State self-esteem as a moderator of negative mood effects on person
impression.” *Journal of Experimental Social Psychology*, 38, 1-13. Elsevier、
2002 年
論文 (共著) “Status hierarchy and the role of disidentification in discriminatory
perception of outgroups.” *Japanese Psychological Research*, 49, 136-147.
Blackwell、2007 年
論文 (単著) “Precursors and consequences of ingroup disidentification: Status
system beliefs and social identity. “*Identity: An International Journal of Theory
and Research*, 10, 233-253. Psychology Press、2010 年

大阪市立大学大学院理学研究科長・理学部長 略歴

- 1 氏 名 保尊 隆享 (ほそん たかゆき)
- 2 年 齢 58 歳
- 3 専門分野 植物生理学
- 4 任 期 2 年間 (平成 25 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 理学博士 (東北大学)
- 6 最終学歴 東北大学大学院理学研究科 博士前期課程修了
- 7 職 歴 昭和 55 年 10 月 大阪教育大学教育学部 助手
昭和 60 年 10 月 大阪市立大学理学部 助手
平成 5 年 4 月 大阪市立大学理学部 助教授
平成 12 年 10 月 大阪市立大学理学部 教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学理学研究科 教授
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 24 年 12 月 18 日
- 9 主な研究テーマ 植物の成長調節並びに環境応答機構

大阪市立大学大学院工学研究科長・工学部長 略歴

- 1 氏 名 日野 泰雄 (ひの やすお)
- 2 年 齢 61 歳
- 3 専門分野 都市交通計画
- 4 任 期 2 年間 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士 (工学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院工学研究科土木工学専攻 修士課程修了
- 7 職 歴 昭和 52 年 4 月 大阪市立大学工学部助手
平成 3 年 4 月 大阪市立大学工学部講師
平成 9 年 4 月 大阪市立大学工学部助教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院工学研究科教授
平成 21 年 4 月 大阪市立大学大学院工学研究科副研究科長・
副学部長
平成 24 年 4 月 大阪市立大学大学院工学研究科研究科長・学部長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 24 年 1 月 23 日
- 9 主な業績
著書 (共著) 『交通システム』 (3, 7, 8 章) 国民科学社、1996 年、2003 年
著書 (共著) 『地区交通計画(土木学会編)』 (2.5 節, 3.1 節)、国民科学社、1992 年
著書 (共著) 『交通安全学(大阪交通科学研究会編)』 (11 章)、企業開発センター、2000
論文 (共著) 『協働型交通安全対策の活動事例の評価と課題に関する研究』 土木計画
学研究・論文集、Vol. 24、pp. 791-796、2007 年
論文 (共著) 『居住者ライフステージの変化に基づく住宅団地ライフサイクルのモデル
化』 都市計画論文集、No. 43-3、pp. 493-498、2008 年
論文 (共著) 『錯綜危険度からみた路側帯拡幅と中央線抹消施策の効果に関する研究』
交通工学研究発表会論文集、No. 29、pp. 25-28、2009 年
論文 (共著) 『自転車利用に伴う交通事故防止のための学校教育の実態と課題』 交通
工学研究発表会論文報告集、No. 30、pp. 137-140、2010 年
論文 (共著) 『Quantify Benefits of Cycling Space Development in Jakarta』 Journal
of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, Vol.9, 16p、2011 年
論文 (共著) 『児童生徒の自転車利用意識と交通安全教育の課題に関する調査研究』
土木計画学研究・論文集、Vol. 29、pp. 1185-1192、2012 年

大阪市立大学大学院生活科学研究科長・生活科学部長 略歴

- 1 氏 名 畠中 宗一 (はたなか むねかず)
- 2 年 齢 62 歳
- 3 専門分野 家族臨床学
- 4 任 期 2 年間 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士 (学術) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 筑波大学大学院社会科学研究科社会学専攻 博士課程単位修得退学
- 7 職 歴 昭和 55 年 4 月 沖縄キリスト教短期大学保育科講師
昭和 58 年 4 月 沖縄キリスト教短期大学保育科助教授
昭和 62 年 4 月 中国短期大学幼児教育科助教授
平成 元年 4 月 東洋大学短期大学教養課程助教授
平成 3 年 10 月 大阪市立大学生活科学部助教授
平成 10 年 10 月 大阪市立大学生活科学部教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学生活科学研究科教授
平成 24 年 4 月 大阪市立大学大学院生活科学研究科研究科長・
学部長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 23 年 11 月 15 日
- 9 主な業績
著書 (単著) 『家族臨床の社会学』世界思想社、2000 年
著書 (単著) 『子どもの家族支援の社会学』世界思想社、2000 年
著書 (単著) 『家族支援論』世界思想社、2003 年
著書 (単著) 『情緒的自立の社会学』世界思想社、2007 年
著書 (単著) 『富裕化社会に、なぜ対人関係 (IPR) トレーニングが必要か』ぎょうせい、2009 年
論文 (単著) 「関係性のなかでの自立：その意義と課題」『家族心理学年報』、2010 年
論文 (単著) 「山根家族論の家族支援論への応用と展開」『家族問題研究』、2009 年
論文 (単著) 「富裕化社会における家族問題の多発化：その背景と意味」『青少年問題』、2006 年

大阪市立大学大学院創造都市研究科長 略歴

- 1 氏 名 弘田 洋二 (ひろた ようじ)
- 2 年 齢 60 歳
- 3 専門分野 臨床心理学、人格診断とカウンセリング
- 4 任 期 2 年間 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士 (学術) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院生活科学研究科 博士課程単位修得退学
- 7 職 歴 昭和 62 年 4 月 大阪府立公衆衛生研究所、精神衛生部
平成 6 年 4 月 大阪府立こころの健康総合センター、相談診療部
平成 8 年 4 月 大阪市立大学文学部助教授
平成 15 年 4 月 大阪市立大学大学院創造都市研究科助教授
平成 17 年 4 月 大阪市立大学大学院創造都市研究科教授
平成 24 年 4 月 大阪市立大学大学院創造都市研究科研究科長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 23 年 12 月 20 日
- 9 主な業績
(共著) 『パーソナリティの病理と治療』岩崎学術出版、1995 年
(共著) 『現場に生かす精神科チーム連携の実際』ナカニシヤ、2006 年
(監訳・共訳) 『フロイトー視野の暗転』里文出版、2007 年
(博士論文) 『ロールシャッハ・テスト反応の認知構造分析と人格病理に関する研究』、
2001 年

大阪市立大学大学院医学研究科長・医学部長 略歴

- 1 氏 名 荒川 哲男 (あらかわ てつお)
- 2 年 齢 62 歳
- 3 専門分野 消化器内科学
- 4 任 期 2 年間 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士 (医学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院医学研究科 修了
- 7 職 歴 昭和 56 年 4 月 大阪市立大学医学部助手
昭和 62 年 10 月 大阪市立大学医学部講師
平成 5 年 1 月 大阪市立大学医学部助教授
平成 12 年 10 月 大阪市立大学医学部教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学医学部・大学院医学研究科教授
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院医学研究科・医学部教授
平成 20 年 4 月 大阪市立大学医学部附属病院副院長
平成 24 年 4 月 大阪市立大学大学院医学研究科長・医学部長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 24 年 2 月 16 日

大阪市立大学大学院看護学研究科長 略歴

- 1 氏 名 今中 基晴 (いまなか もとはる)
- 2 年 齢 58 歳
- 3 専門分野 産婦人科学
- 4 任 期 2 年間 (平成 25 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士 (医学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学医学部卒業
- 7 職 歴 平成 4 年 4 月 大阪市立大学医学部助手
平成 5 年 10 月 大阪市立大学医学部講師
平成 10 年 4 月 大阪市立大学看護短期大学部教授
平成 16 年 4 月 大阪市立大学医学部・看護短期大学部教授
平成 20 年 4 月 大阪市立大学大学院看護学研究科・医学部教授
平成 22 年 4 月 大阪市立大学大学院看護学研究科長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 25 年 1 月 17 日